

中間堰改築工事が本格的に始動します！

● 平成23年10月より中間堰改築工事が本格的に始まります。

現在、国土交通省 遠賀川河川事務所では、福岡県中間市土手ノ内地区で中間堰（新日鐵堰）の改築工事を行っており、平成23年10月より堰の本体工事に着手します。

堰の改築工事は、河川内の工事であるため出水期（雨が多く降る期間 6月～9月）には工事を休止し、非出水期（雨の少ない期間 1月～5月、10月～12月）のみ実施します。

今後、本格的な工事が開始されるため、周辺にお住まいの皆様及び周辺道路を通行される皆様には、色々とお不便をお掛けすることとは思いますが、何卒ご理解とご協力のほどよろしくをお願いします。

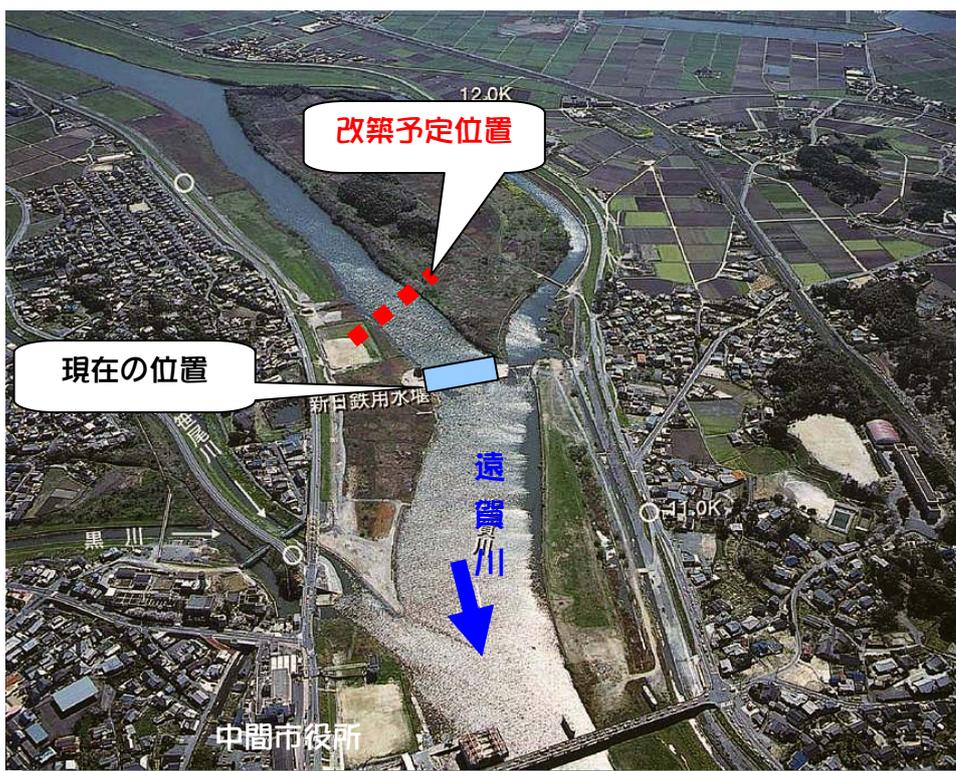
● 中間堰改築の目的

現在の中間堰は、工業用水等の取水を目的として昭和4年に設置された堰であり、現在ではその周辺に市街地が広がっています。

中間大橋付近より下流については、概ね目標としている河川断面を満足していますが、中間大橋より上流については中間堰があるため、河川の断面拡幅に着手できませんでした。このため、まず中間堰の改築を行い、それに続いて河川内を堀削し、流すことのできる水の量を現在の河川より大幅に増やし中間市街地の洪水に対する安全度の向上を図ります。



現在の中間堰



● 事業概要

■事業箇所：福岡県中間市

■事業期間：平成21年度
～平成27年度

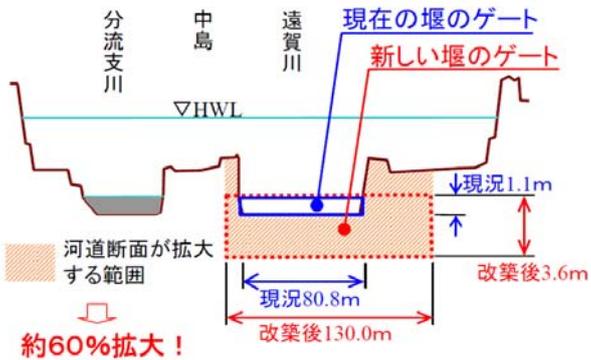
■事業内容：堰の改築
河川の拡幅

※事業期間は予定であり変更
する場合があります。

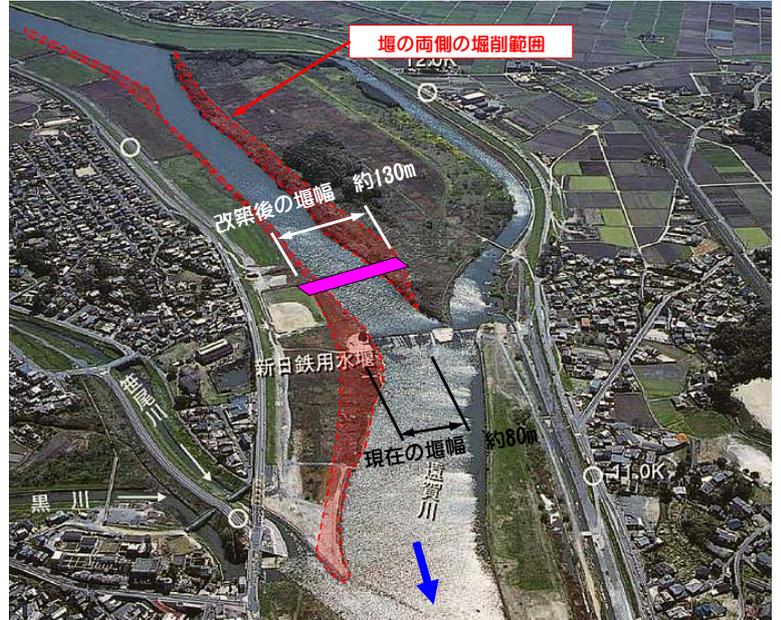
● 中間堰改築の効果

中間堰の改築とあわせ、上下流の川底や堰の両岸の堀削を行うことにより、水が流れる断面積が約6割増加し洪水を安全に流す能力が大幅に改善されます。

河川断面の拡大



※断面の比較はHWLより下の面積で比較



※ 改築後の堰の位置及び堀削範囲については、実際の現地状況とは多少異なります。

● 現在（H23.9 末）の中間堰改築の状況

中間堰の改築工事は、平成23年1月～4月の間に準備工事として、川底を掘削するために必要な、河川を仕切る壁（二重締切）の一部を工事していました。

平成23年5月～9月の間は出水期であるため工事を中止し、10月より堰の改築を行うための本格的な工事を開始致します。



完成イメージ図



左の図は現在改築中の中間堰の完成イメージ図です。今後、各設備の詳細な仕様、設置位置、デザイン等に変更が生じる場合があります。

お問い合わせ先
工事の実施内容については
遠賀川河川事務所中間出張所
電話 093-245-0154

工事の計画については
遠賀川河川事務所 工務課
電話 0949-22-1830